



矢巾町夏まつりが7月25日、役場特設会場で行われました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、約13,000人が来場し、各種ステージイベントや恒例のさんさ輪踊りで会場は大いに盛り上がりました。ステージイベントでは、ラムネ早飲み大会や町内外の

団体の音楽・ダンスの披露などが行われ、終始、熱気に包まれました。

スカイランタンは雨のため町民総合体育館で実施され、幻想的な光が会場を彩りました。この他、多くの屋台やクラフトブースが立ち並び、来場者は矢巾の夏を満喫しました。



安全・安心の日 防災への備えを学ぶ

平成25年8月9日に発生した豪雨災害をきっかけに制定した「安全・安心の日」に合わせ、防災イベントを8月2日、町公民館で実施しました。町内外の77人が参加し、防災の意識を高めました。防災危機管理アドバイザーの越野修三氏が登壇し、災害から命を守るためには地域ぐるみの危機管理や訓練が重要であることなどを伝えました。



矢巾中ハンド部女子 全国大会へ

矢巾中ハンドボール部女子が8月18日～20日に岡山県倉敷市・総社市で行われた第55回全国中学校ハンドボール大会へ出場しました。同6日、^{しらふじいおり}白藤姫織部長と^{よしはら ゆりな}吉原結莉那主将が役場を訪問。東北大会で優勝した喜びと「3年間の思いを全てぶつけて、目標を達成できるよう笑顔でがんばります」と全国大会への意気込みを高橋町長に伝えました。



令和 8 年 8 月 8 日は「や・は・ば」の記念日 音楽と笑顔が広がるやはばフェスタ

町応援アンバサダーの ZENDAMAN さんがプロデュースした「やはばフェスタ～友情の手と架け橋～」が 8 月 8 日に田園ホールで行われ、約 400 人の観客が来場しました。漆原栄美子さんの華やかな歌声で幕が開け、レゲエアーティストの ZENDAMAN さんは軽快なリズムと熱いパフォーマンスで会場を盛り上げました。両者を筆頭に音楽やダンスな



ど多彩なステージが繰り広げられ、会場は笑顔と熱気に包まれました。

また、同日は ZENDAMAN さんに町アンバサダー委嘱状を交付しました。ZENDAMAN さんは令和 6 年から町応援アンバサダーとして活動し、今回で 2 期目となります。



民生委員・児童委員に 廣田さんが就任

地域でのさまざまな相談事に応じる民生委員・児童委員に、廣田智恵子さん（新田 2 区）が就任。8 月 6 日、厚生労働大臣名の委嘱状の伝達式を役場で実施し、高橋町長から廣田さんへ手渡しました。前任者の任期を引き継ぐため、任期は 7 月 15 日～令和 10 年 11 月 30 日までです。



小学生が防犯を呼びかけ 地域と進める安心なまちづくり

町民の防犯意識向上のため矢巾っ子すくすくネットワークが 7 月 29 日、矢幅駅駐輪場などで小学生防犯パトロールを行いました。町内の小学生 16 人と町地域安全推進隊などが無施錠自転車の確認や町内の店舗で啓発用ティッシュを配布して防犯への協力を呼びかけました。同日時点で今年の町内での自転車盗難件数は 10 件で、うち 8 件は無施錠でした。

子どもたちが語る、まちの未来



子どもたちがまちづくりなどに関する意見や気持ちを話す「子どもフェス」が夏休み期間、町内の 4 児童館で行われました。町内の小学 2～6 年生が参加してワークショップで意見を出し合いました。

これをまとめた意見書が 8 月 18 日、役場で参加児童から高橋町長へ手渡され、今後の施策や計画づくりに役立てられます。



新聞配達が見守りの力に 地域の安心を支える協定締結

町は7月24日、岩手日報矢巾センター、矢巾東センターと高齢者などの見守りに関する協定を締結しました。新聞配達時などに併せて見守り活動をすることで高齢者などの異変を早期に発見し、町民が安全・安心に暮らせる社会の実現を目指すものです。同日は町役場で締結式を行い、高橋町長と両センターの大坂一満所長が協定書に署名しました。



不動剣道スポーツ少年団 全国大会で健闘誓う

不動剣道スポーツ少年団が7月28日から日本武道館で開催される第60回全国道場少年剣道大会に出場するため、同23日、町役場で高橋町長に意気込みを伝えました。同少年団は不動小の児童3人と盛岡市立山岸小の児童1人で構成されています。予選トーナメントの3回戦まで進出し、全国の舞台で健闘しました。



トラック整備の仕事を学ぶ おしごと教室

町内の企業などで仕事や働きがいなどを学ぶ「おしごと教室」を8月4日、岩手日野自動車㈱で行いました。町内の小学生3人が参加し、車両整備の見学やトラック運転席への乗車体験を通して、仕事のやりがいなどを学びました。本間雄さん(矢巾東小6年)は「修理や法律のことなどを知ることができた。運転席や荷台に乗れて楽しかった」と話しました。



地元の魅力を再発見 地元学び塾で収穫など体験

農作業などを通して地元の農家から学ぶ「地元学び塾」を8月15日、東徳田で実施しました。毎年大好評のトウモロコシの学び塾は、地域おこし協力隊の岩隈綾菜隊員が企画して今年で3回目。町内の親子など15人が参加して収穫体験やトウモロコシを使った料理を試食を行いながら、栽培方法や地域農業の魅力を学びました。

友だち紹介

徳田保育園【3歳児】



はがまひろちゃん



おちあいこうたくん



はたけやまようくん



あべしゅうかちゃん



ささきらいとくん



かわはらゆいとくん



ふじわらいちかくん



地域安全への思いを描く 中島さん・2年連続の最優秀賞

地域安全運動ポスターコンクール((公社)岩手県防犯協会連合会主催)で、中島莉子さん(矢巾中3年)が最優秀賞を受賞しました。中島さんは「昨年に引き続き最優秀賞を取れてうれしい。町内が少しでも平和になることにつながれば」と受賞の喜びを話しました。この作品は同連合会が制作する令和9年カレンダーに使用されます。



友好町村の普代村児童と交流 第8回寺子やはば

町青少年健全育成町民会議は7月30日、^{じっそうじ}實相寺(城内)などで第8回寺子やはばを開催しました。町内の児童30人と普代村の児童16人が参加し、座禅や住職の講話、町ジュニアリーダーズクラブスパイダーによるレクリエーション、オリジナルサンド作り、やはばアスレチックパークJampalandでの体験を通して交流を深めました。



町のひまわりで彩る 世界に一つのブーケ作り

元・現地域おこし協力隊の岩隈淳樹さん・綾菜隊員による、町産のひまわりを使用した「ひまわりブーケワークショップ」が、7月25日・26日にKitchen+Gallery豆 医大店で行われました。町内の小学生など18人が参加。アドバイスを受けながら思い思いのブーケを完成させ、地域の花に親しみ、夏休みの思い出に残るひとときを過ごしました。



農業の未来を考える 講演会を開催

地域農業と地方創生に関する講演会が8月6日、町公民館で行われました。農業関係者など70人が参加。スマート農業の最前線を走る(株)舞台ファームの針生信夫代表取締役を講師に、先進的な取り組みや管理会計と財務会計を学び確実な収益を狙った経営を行う重要性などを説明し、参加者は農業を未来へとつなげるための考え方を学びました。

北高田こども園【3歳児】

友だち紹介



なかやま みつきくん



おおば うるちゃん



みつあい あやちゃん



ささき よしとくん



きくち まさとくん



すずき りくくん



かわしま ゆいちゃん